

# むらやま・木育プログラム 作り方マニュアル

3 こま



対象： 幼児～

危険度	2	ノコギリを使う作業は大人の注意が必要 ノコギリ作業が難しい場合は輪切りの状態からスタート	30分
難易度	2	おおむね小学校低学年から作業が可能	

① 材 料

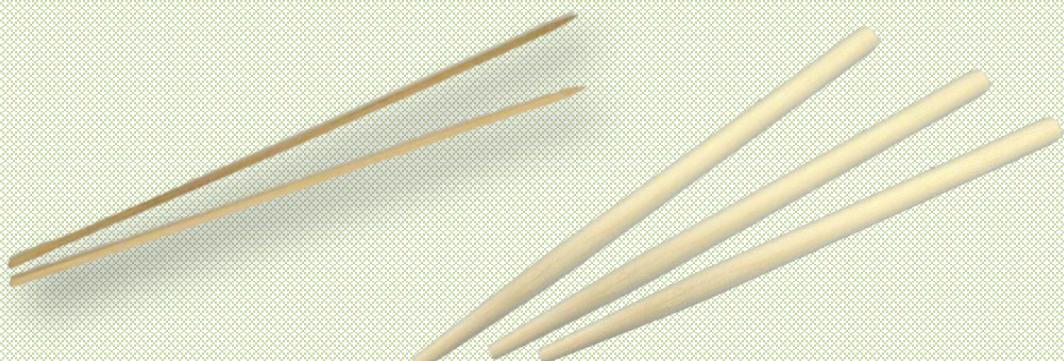
丸太 or 木の枝（直径7～8cmくらい）、輪切り  
竹串 or 竹割り箸



丸太 or 木の枝



輪切り



竹串 or 竹割り箸

◆ 道 具

木工用ノコギリ（横引き、粗目）、<sup>まんりき</sup>万力or クランプ、ドリル受木  
手動ドリル（ドリル刃：竹串…2.5mm、竹割り箸…5.0mm）、  
紙やすり（#150、240）、<sup>げんのう</sup>玄能、カラーペン、木工用ボンド、  
鉛筆



## ◆ 作り方

- ① 机に木の枝を万力で固定する。



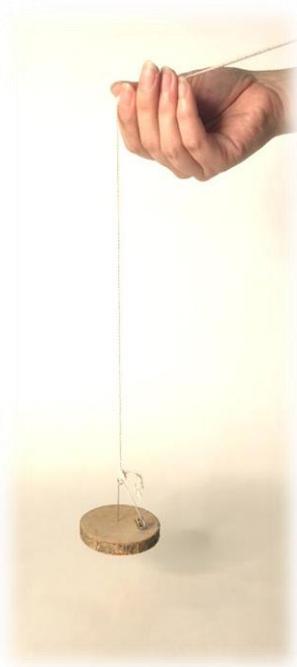
できれば、キャスターなどの付いていない、安定した台に固定しましょう。

- ② 木の枝をノコギリで、輪切りにする。



丸太を切るのは大変です。  
10cmくらいの太さが  
切りやすいです。

## [ 穴を開けるための重心をみつける ]



- ① 糸をつけた安全ピンを、重心と思われるところに刺します。
- ② 糸の先を持ちコマの円盤が床と水平になるか確認します。
- ③ 円盤が床と平行になる点を、安全ピンを刺しながら探します。



## ③ ドリルで軸を通す穴を開ける。



ドリル刃は、  
竹串を軸にする場合は、  
2.5mm  
竹割り箸を軸にする場合は、  
5.0mmを使いましょう。  
机に穴を開けないように  
気をつけましょう。

- ④ 紙やすり（#150）でこまの表面を磨く。紙やすりを写真のように3等分に折りたたむ。やすり同士のザラザラで固定され、使いやすくなる。凹凸が無くなったら#240のやすりで仕上げます。



- ⑤ こまに絵付けする。

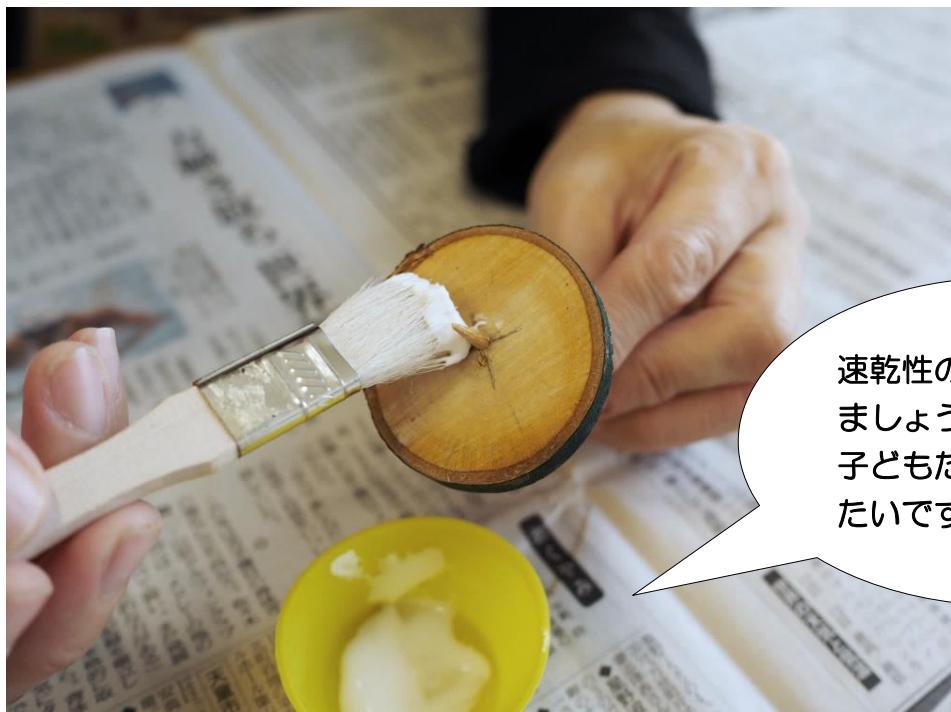


⑥ 竹串や竹割り箸で穴に軸を通す。手で差し込めない場合は玄能を使う。



子どもの力では、通せない場合があります。玄能を使いましょう。  
親子で取り組む場合は、大人の出番です。

⑦ 軸を通した後、木工用ボンドで固定する。



⑧ ボンドが乾いたら完成！！





MEMO



**【編集・発行】** 令和7年12月  
山形県村山総合支庁産業経済部 森林整備課森づくり推進室  
〒990-2492  
山形県山形市鉄砲町二丁目19番68号  
**【問合せ先】**  
森づくり担当：TEL 023-621-8156・8248

## やまがた緑環境憲章

— 県民みんなで支える新たな森づくり —

---

私たちは、

- 1 <sup>く</sup>暮らしあわせ環境を守るために、豊かな森づくりを進めます。
- 2 森や木の文化を見つめ直し、暮らしの中に木を活かします。
- 3 一人一人の力を活かし、森づくりの和を広げます。
- 4 森や自然の大切さを学び、やまがた森林と緑の推進機構の <sup>きずな</sup> 絆を深めます。
- 5 みんなで森づくりを支え、かけがえのない森を未来に贈ります。



「やまがた緑環境税」を活用しています